

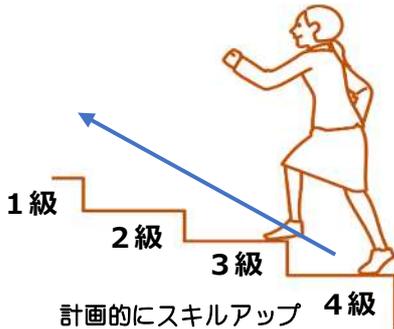
顧客満足度向上におすすめ



「電話応対技能検定」

社員教育、ご自身のスキルアップに！

電話応対技能検定（通称もしもし検定）は、「お客様に喜ばれるビジネス電話応対」の実現、電話応対のエキスパートとして、即戦力になり得る社内指導者の育成を目的とした検定制度です。基本的な電話応対、ビジネスマナー、日本語の基本知識や敬語等の従来型の「電話応対教育」に加え、場面や相手によって臨機応変に対応できるコミュニケーション能力を養う「新しいコミュニケーション教育」を目指しています。既に多くの企業様で取り入れられ、ご活用いただいています。



コミュニケーションスキルアップ



社内環境、業績もアップ

検定のメリット、活用シーン

1. 段階を踏んだスキルアップ

4級→3級→2級→1級と段階を踏んで検定講習を受講。必要な知識を修得し検定試験を受け、ステップアップしていくことができます。3級から受講・受験ができますが、4級を受験し合格後4年以内に3級を受験しますと、3級講義の一部と筆記試験が免除されます。

2. ビジネス上のコミュニケーション全般を学べる

電話応対のみならず、メールやSNS、Web会議なども含めたビジネスマナーや言葉遣い、またビジネスコミュニケーションに必要な考え方や技法、法律の知識といった幅広い学びにより、あらゆるビジネスシーンに対応する能力を養えます。

3. 個人および企業全体の向上が可能

個人個人が自身のレベルに合わせてスキルの向上ができます。社内指導者を育成することで、組織全体のレベル向上につなげることができます。

電話応対技能検定概要 ※受験スケジュールは裏面を参照ください

	4級	3級	2級	1級
受験資格	特になし	特になし	本検定3級合格者	本検定2級合格者
資格内容	ビジネス電話に必要なコミュニケーションの基礎知識を有する。	ビジネス電話を行うためのコミュニケーションの基礎能力を有する。	ビジネス電話を行うためのコミュニケーションの応用能力を有する。	ビジネス電話を行うための社内の指導者として高度な実践能力および指導能力を有する。
検定講習	なし	15時間以上 (4級合格者は7時間以上) ※講義①受講不要	15時間以上	15時間以上
検定試験	筆記試験 40分	筆記試験 40分	筆記試験 60分	筆記試験 90分
		実技試験 3分	実技試験 3分	実技試験 3分
検定料	裏面参照			
講義料	なし	裏面参照	裏面参照	裏面参照